

高松アーティスト・イン・レジデンス2026

加藤綾子 対話型ワークショップ「わたしが着ていた誰か」

参加無料



©Hideto Maezawa

あなたは何を着て、何を弾き／うたい／踊りましたかー？

高松アーティスト・イン・レジデンス2026採択アーティスト・加藤綾子（ヴァイオリニスト）は、高松における女性と音楽の関わりを、西洋音楽と民俗芸能、2つの側面からリサーチし、パフォーマンス作品を制作します。

本ワークショップでは、ゆったりとした空間で、コンサートや祭事など、ひろく音楽が関わる場面での女性の「衣装」について、参加者の考えや体験について対話し、共有します。

日時：2026年8月8日(土) ①14:00～16:00

8月19日(水) ②14:00～16:00 ③18:30～20:30

会場：[8月8日(土)] enne gallery

（高松市塩上町1丁目2-7 ミュキビル5F an atelier）

[8月19日(水)] 北浜プラトール（高松市北浜町4-10）

講師：加藤綾子（ヴァイオリニスト）

内容：ご挨拶のヴァイオリン演奏（約20分）＋対話型ワークショップ（約60～90分）

対象：高松の女性と音楽の関わり方／女性が身に着けてきたものに関心のある方はどなたでも

定員：各回ともに10名程度（事前申込制・先着順）

※定員に達した場合は〆切前に受付を終了します。

持ち物：好きなドリンク、座布団をご持参ください

申込方法：右記の申込フォームより申込

[8月8日開催] 2026年7月15日(水)～8月6日(木)まで

[8月19日開催] 2026年7月15日(水)～8月17日(月)まで



■お問合せ先■ 高松市文化芸術振興課 TEL：087-839-2636

／FAX：087-839-2659／メール：bunka@city.takamatsu.lg.jp

11/7(土)
成果発表公演
開催(予定)

※詳細は高松市ホームページで公開予定